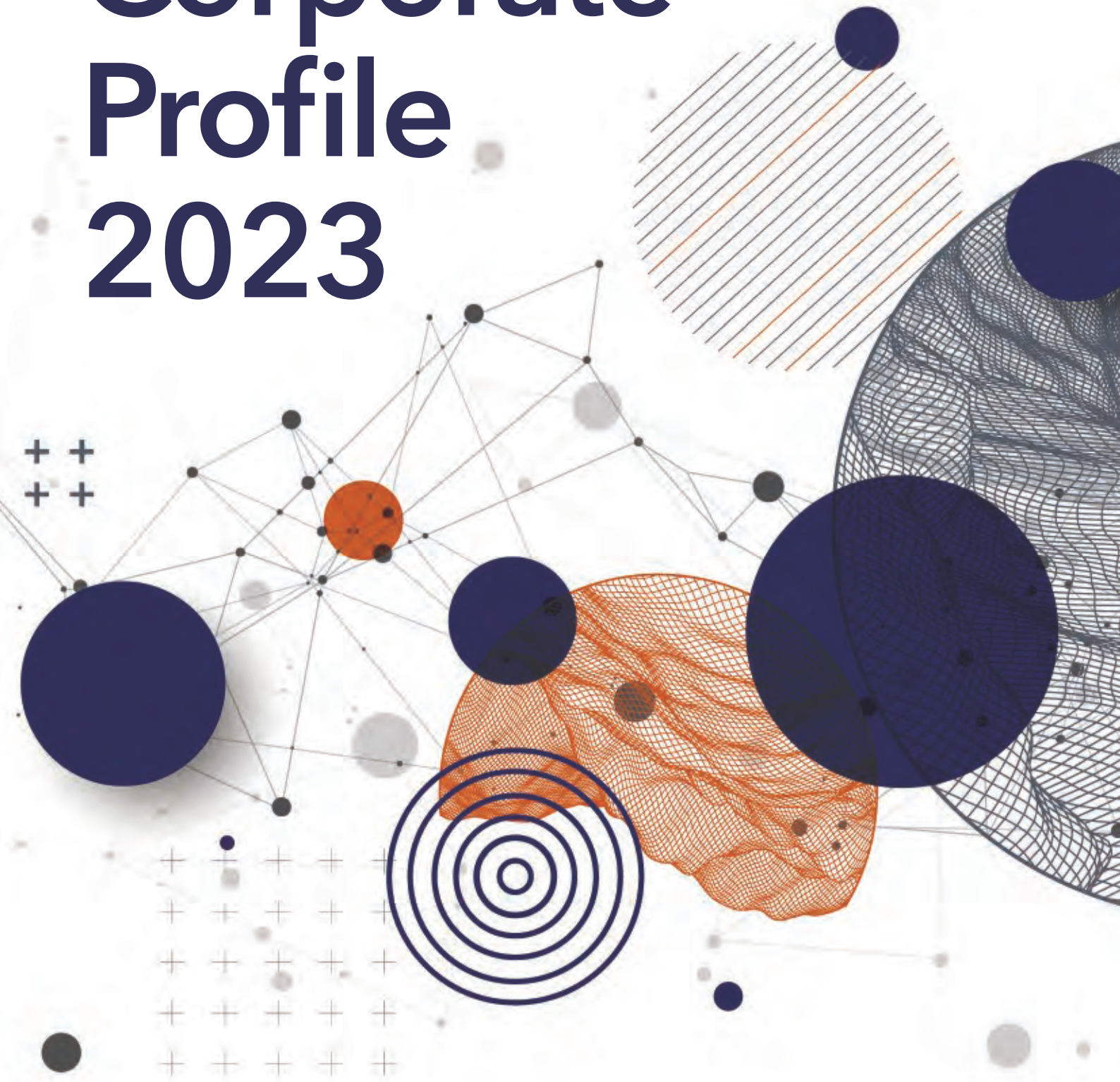
KDDI Engineering

KDDI Engineering Corporate Profile 2023

KDDIエンジニアリング株式会社



Tomorrow, Together KDDI
KDDI Group

ご挨拶

いつでも、どこでも、誰とでもつながる喜びを提供します

平素より、格別のご高配を賜り、お礼申し上げます。
当社の前身は、KDDI株式会社の建設、運用部門です。「豊かなコミュニケーション社会の発展に貢献する」を企業理念とし、いつでも、どこでも、誰とでもつながることのできる、快適で安心、安全な通信環境を提供し続けています。
最近、デジタル基盤整備を通じて地方が抱える課題を解決し、すべての人がデジタル化のメリットを享受できる心豊かな暮らしを実現することが求められている中、建設部門は強靭で高品質な第5世代移動通信システム(5G)ネットワークの早期構築を推進し、お客様の快適さとつながる喜びをお届けしています。また、運用部門は通信設備を24時間365日監視し、より安定したネットワークへと日々改善の努力を重ね、いつでもつながるお客様の安心・安全を守り続けています。
さらに、積極的に様々な新規領域へチャレンジし、新たな分野においてもお客様に笑顔をお届けしています。
これからも従業員一丸となって、お客様から信頼される企業を目指してまいります。
今後とも、一層のご支援ご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2023年4月
KDDIエンジニアリング株式会社
代表取締役社長　**寺尾　徳明**

企業理念

**KDDIグループは、
全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、
お客さまの期待を超える感動をお届けすることにより、
豊かなコミュニケーション社会の発展に貢献します。**

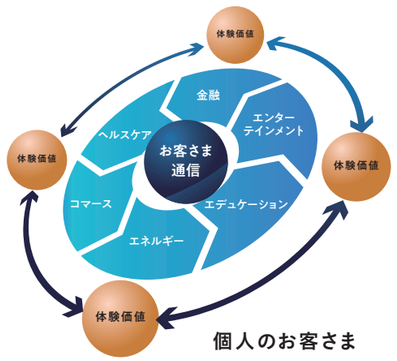
VISION

現場力で
未来を切り拓く

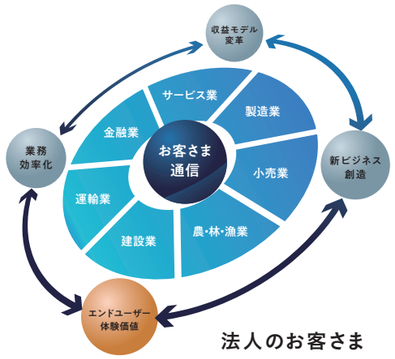
**KDDIエンジニアリングは、
通信インフラの建設から保守までワンストップでエンジニアリングします。
5G 、IoT、AI、ビッグデータが世の中の変革を加速する時代、
確かな通信インフラを通して、おもしろい未来の実現を支えていく会社です。**

5Gへの進化とともに

ますます高性能化するスマートフォンやタブレットなどの情報端末や、急激に増加するIoTデバイスは、世界中に張り巡らされた無線基地局や固定系ネットワークの通信設備を通して結び付き、日々膨大なデータがボーダレスでやり取りされています。将来にわたり社会や経済を大きく変革するポテンシャルを備えた5G(第5世代移動通信システム)への進化とともに、身の回りにある様々なデバイスがネットワークでつながり、さらなる通信とライフデザインの融合が思いもよらないワクワクするような体験価値を創造していくことでしょう。



個人のお客さま



法人のお客さま

VISION

現場力で未来を切り拓く

通信の基盤を支え続ける

まさしく変革の時代を迎え、KDDIグループはこれからも通信サービスを事業の中核に据え、競争力のあるネットワークを構築して絶え間なく磨き上げていきます。人々の暮らしに欠くことのできないライフラインとして、ますます高い品質と信頼性が求められる通信サービスの基盤を、24時間365日、途切れることなく建設・保守の現場からしっかりと支え続け、安心・安全で快適なコミュニケーション環境をサポートする、そして、お客さまの思いをつなぎ、お客さまの笑顔をお届けする。それが私たちKDDIエンジニアリングの使命です。

ノウハウを生かして事業を拡大

通信インフラの保守を主たる事業としてスタートしたKDDIエンジニアリングは、auをはじめKDDIやKDDIグループ会社が国内外で提供する移動体通信サービスの無線基地局など通信インフラを建設する事業にも取り組んできました。近年ではKDDIグループのネットワークインフラ構築・運用保守で培ったノウハウを生かして、通信設備以外の施設や、KDDIグループ以外のお客さまにご提案するDXソリューションビジネスを手掛けており、将来に向けてさらに新たな事業領域の拡大にチャレンジしています。

現場実行責任を負い、一元的に遂行する体制に再編

KDDIが提供する通信インフラにおける基地局やコアとなる設備については、従来、KDDIによる企画・開発・計画のもとに、設計以降の機能をKDDIとKDDIエンジニアリングが 分担して実施してきました。厳しさを増す競争環境に対応すべく、KDDIエンジニアリングが現場実行責任を負い一元的に遂行する体制を構築。設計から工事、監視運用、品質改善に至るすべてのプロセスを効率的かつ安定的に推進することで、KDDIとの相互シナジーの最大化を図り続けています。

持続的な成長に向けて

社会基盤として通信インフラに求められる役割や重要性は今後もますます高まることでしょう。KDDIエンジニアリングは、これらの環境変化に対応すべく、さらに品質・生産性を向上させることで持続的な成長を目指しています。そのために、IT・データ活用による執行管理の精度向上、業務プロセスの統廃合や自動化による業務効率化、そして、将来を担う社員一人ひとりのスキルアップを図り、さらなる現場力の向上を推進しています。

安全推進への取り組み

KDDIエンジニアリングにおいて、「安全」は社会的責務であり、お客さまに安定したサービスを提供するための最優先課題です。現場で作業する人も管理する人も、共に働くすべての人が危険に対する感性を高め、作業に潜む危険を発見してその芽を摘まなければなりません。このことを心に刻み、常に安全優先で行動すべく、ISO26262の規格に準じた機能安全手法を導入し、手順書や日々のミーティングを通じて実践しています。また、情報セキュリティの徹底に関しても、全社をあげての取り組みをたゆまず続けています。

お客さまの視点に立った事業運営

常に通信サービスをご利用いただくお客さまの視点に立ち、ネットワークが構築されている各地域に密着した建設・保守を通じて、お客さまサービスのさらなる向上に貢献するため、全国各地に分散していた機能・業務を各事業の本部組織に集約して効率化を図るとともに、主要都市の拠点並びにパートナー各社との間で絶えず連携しながら事業運営を展開しています。

多発する自然災害、一刻も早い復旧を目指して

日常の点検やサービス品質向上の取り組みとともに、設備の異常や故障が万一発生した場合は全力を尽くして迅速に通信サービスを復旧すべく24時間体制でサポートを続けています。近年、国内では各地で地震や豪雨などによる甚大な自然災害が生じ、ネットワークの寸断や大規模な停電から多数の基地局が停止する事態に直面してきました。このような非常事態では、たくさんの方々が大切な連絡手段として携帯電話を利用できるようにしてほしいと待ち望まれています。KDDIエンジニアリングは、お客さまの願いにお応えし、一刻も早く安心してご利用いただきたいという熱い思いで現地に駆けつけ、社員一丸となって通信サービスの復旧作業にあたっています。

Business Development

事業展開

建設・保守で通信の基盤を支える

KDDIエンジニアリングは、
人々の暮らしに欠くことのできないライフラインとして、
ますます高い品質と信頼性が求められる通信サービスの基盤を、
24時間365日、途切れることなく建設・保守の現場からしっかりと支え続け、
安心・安全で快適なコミュニケーション環境をサポートしています。

通信インフラの建設事業

電気通信設備の設計・施工・施工管理

KDDIおよびKDDIグループ会社が提供する通信サービスのバックボーンとなる、ネットワークインフラ構築に伴う、工事設計・施工・施工管理業務、およびこれらに関わる安全・品質管理業務を行っています。
さらに、基地局からネットワーク・回線構築まで一体的に管理を行い、効率的かつ安定的に設計から工事、監視運用、品質改善のプロセスを回し、スピードアップとコスト最小化を図ります。

ネットワーク建設

- KDDIネットワークセンターおよび全国のNTT GC局、首都圏AP局における伝送・ノード・IP・Ethernet・サーバ等の工事設計・施工管理業務ならびに設備更改業務
- KDDIネットワークセンターおよび全国のNTT GC局、首都圏AP局におけるIP・Ethernet・伝送設備の試験業務
- KDDIが提供する「光ダイレクト」等の開通支援業務（現地調査、設計、通信機器設置・増設工事、回線接続工事等）

モバイル建設

- KDDIが展開するau基地局、UQコミュニケーションズが展開するWiMAX基地局の建設工事、およびWi-Fi AP（アクセスポイント）設置に係る管理業務（設計業務、工事管理業務）
- KDDIグループ移動体通信のエリア品質業務、エリア申告対応業務（電波伝搬シミュレータによるエリア設計／解析、スマートフォン／電波測定器による通信品質調査および各種データ分析、解析によるエリア改善対策の立案と実行）、エリア設計業務

ファシリティ建設

- KDDIネットワークセンターの受変電・発電機設備、UPS・直流電源装置等の通信電源設備、空調・冷熱源設備等、設計・請負工事・工事管理
- CATV事業者のインフラ設備に関する新設、増設、更改工事および点検保守作業

通信インフラの保守事業

電気通信設備の運用保守支援

これまでKDDIから受託していたau基地局やauひかり宅内機器、これらを支えるネットワーク機器、UQコミュニケーションズが展開するWiMAX基地局等に関わる運用保守業務に、全国のネットワーク監視業務を加えて、運用保守事業本部に集約。24時間365日絶え間ない監視等を担うサービス運用本部と、各拠点における現地保守・品質対応等を担う東日本運用本部／西日本運用本部からなる維持管理体制のもと、運用保守事業のさらなる強化を図ります。

障害・災害に関わる迅速なサービス復旧

- 基地局設備、局舎設備及びネットワーク設備の故障発生時に、監視、故障切り分け、試験、設備交換を一元的に実施
- KDDIが開設したKDDIサービスの統合的な新運用拠点において監視業務をスタート
- 台風、大雨、地震など自然災害発生時の車載及び可搬基地局による迅速なエリア復旧

運用支援業務

- 基地局設備の故障要因分析管理や予備品手配管理の運用支援
- 基地局装置等のソフトウェア更新作業
- 基地局アンテナや局舎設備の定期・予防保全（点検）作業
- イベント、電波干渉対応など通信品質向上のためのエリア品質対策

移動体基地局（無線局）の登録検査業務

「登録検査等事業者制度」における登録検査事業者として全国の無線局の登録検査業務を実施

新規事業

様々な新規分野に事業を拡大

通信インフラの建設・保守で培ったノウハウを活かして、新たな分野で事業にチャレンジしています。主には通信を軸にローカル5G・ドローン・AI・IoTなどの技術を活用した課題解決型のDXソリューションビジネスの拡大を図っており、さらには、カーボンニュートラル、地域共創等をキーワードとした再生エネルギー事業や防災ソリューションなども展開しています。

ローカル5Gネットワーク構築

KDDIのインフラ構築、au5Gのエリア設計のノウハウを活かし高品質なローカル5Gネットワークを提供しています。自社でローカル5G検証環境を構築し、様々なユースケース検証を実施することでお客様の多様なご要望にお応えし、最適な環境をご提供する体制を整備しています。また、総務省が推進するローカル5Gの開発実証にも採択され、高精細・多視点映像ソリューションの実証を行うなど、より魅力的なソリューションをご提案できるよう準備を進めています。

太陽光発電設備構築

カーボンニュートラル実現にむけた社会の要請に応え、再生エネルギー事業として太陽光発電設備構築等を行っています。ここにも当社が長年取り組んできたインフラ構築のノウハウやファシリティ設備の建設・運用・保守の知見が活かされています。

航空機型基地局による携帯電話の電波捕捉に関する技術実証

KDDIと合同で、災害時にヘリコプターやドローンなどから通信事業者を問わず携帯電話の電波を捕捉するシステムの試作機を開発しました。災害時や山岳救助時などでも救助対象者の携帯電話の位置推定をすることを目的としています。2023年には鹿児島県薩摩川内市上甑島で本システムの実証を行い、地中などに埋まるスマートフォンを検知し位置推定できることを確認しました。今後、国や自治体と連携しながら災害時など救助活動への活用を目指します。

豊富な実績に基づく確かなファシリティ建設

- ネットワークセンターやデータセンターをはじめとする建設・保守の豊富な実績による電気・空調・附帯設備等の建設工事、ネットワーク設備やセキュリティシステム等のソリューション工事およびメンテナンス
- 自治体防災センター等におけるマルチモニターシステム・デジタルサイネージ・監視カメラ等の設置工事、au直営店舗のネットワーク構築作業
- 携帯電話基地局開設に伴うテレビ受信障害対策（一般社団法人700MHz利用推進協会からの委託事業）

Business Development

事業展開

生き生きと働ける会社を目指して

KDDIエンジニアリングでは、日々のあらゆる作業において、自ら問題を発見し、解決策を考え、実行する個人・組織の力を「現場力」と定義し、全社員が力を合わせて業務改善を積み重ねながら共に成長を続け、やりがいを感じて生き生きと働ける会社を目指して、人財の育成や働きやすい職場環境の提供にも積極的に取り組んでいます。

独自の「技能認定制度」を導入

社員に求められる資格取得、研修受講、業務スキルを体系化し、技能レベルを3段階(トリプルスター～シングルスター)で判定する技能認定制度を導入して、キャリア形成を支援しています。トリプルスターは、担当プロジェクトのリーダーとして全体管理や業務執行管理ができる者と定義し、所定の公的資格取得および社内研修を修了した社員を認定しています。

トリプルスター ★★★ プロジェクトリーダー

ダブルスター ★★ サブリーダー

シングルスター ★ メインプレーヤー

「技能コンテスト」の開催

社員一人ひとりが技能向上に挑戦し、高度な技能の習得を全社で称え合う風土の醸成と、社会に必要とされる人財の育成を目的として、毎回、全国の拠点から100名もの社員が参加し、様々な競技種目に分かれて技能を競い合う技能コンテストを開催しています。

- 基地局社内検査競技
- 臨時可搬設営競技
- 情報ネットワーク施工競技
- UQ基地局設置競技
- 電気工事士技能競技
- 電波防護指針検討競技
- ドローン操縦競技
- 可搬型基地局設営競技
- 災害時応援対応競技

公的資格取得者数(2023年4月現在)

1級電気工事施工管理技士	51名
1級電気通信工事施工管理技士	5名
1級土木施工管理技士	10名
1級管工事施工管理技士	5名
1級建築士	1名
2級建築士	2名
建築設備士	1名
第一種電気工事士	34名
第二種電気工事士	206名
第二種電気主任技術者	2名
第三種電気主任技術者	20名
電気通信主任技術者 伝送交換	133名
電気通信主任技術者 線路	24名

工事担任者 総合通信	289名
甲種 消防設備士	27名
乙種 消防設備士	45名
第一級総合無線通信士	5名
第一級陸上無線技術士	86名
第二級陸上無線技術士	55名
第一級陸上特殊無線技士	583名
MCPCモバイルシステム技術検定2級	663名
情報処理技術者 ネットワークスペシャリスト	2名
情報処理技術者 応用情報技術者	12名
情報処理技術者 情報セキュリティマネジメント	21名
情報処理安全確保支援士	3名

健康経営の推進

KDDIエンジニアリングは、社員が幸せで活力ある企業であり続けるために、社員の「健康」を重要な経営課題として捉え、「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、お客さまの期待を超える感動をお届けすることにより、豊かなコミュニケーション社会の発展に貢献します」という企業理念のもと、社員一人ひとりの健康を組織で支える健康経営を推進し、豊かな未来に向けて挑戦し続けることを宣言しています。

1. 社員自身が自律的に健康の保持・増進に取り組むことを積極的に支援します。
2. 社員と社員の家族が笑顔で過ごせるよう、会社・KDDI健康保険組合・KDDI労働組合が一体となって、心身の健康作りを推進します。
3. 社員の心身の健康の保持・増進への取り組みにより、KDDIエンジニアリングに「健康を大切にする文化」を定着させ、社員の活力と生産性の向上を追求します。

次世代育成支援の推進

次代の社会を担う子供が健やかに生まれ、育成される環境を整備するために、国、地方公共団体、企業、国民が担う責務を明らかにした「次世代育成支援対策推進法」による、社員の仕事と子育ての両立を図るため「一般事業主行動計画」を策定しました。

【一般事業主行動計画】

● 行動計画期間

2023年9月1日～2026年8月31日

● 目標・取り組み

目標1: 育児休業を取得しやすい風土醸成

[取り組み]

・社内啓発活動による育児参加の意識向上(eラーニング、セミナー実施等)

・モデルケースとなる育児休業取得者の紹介

目標2: 育児休職者の復職支援

[取り組み]

・能力開発支援・サポートツールの利用実態等をヒアリングし、ニーズを把握

・育児休職中の社員が利用できる能力開発支援サイトの教育コンテンツの利用促進、情報発信

女性が働きやすい環境づくりの推進

「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」により、女性が働きやすい環境づくりを進めるため、当社の女性の活躍に関する状況把握・課題分析の結果を踏まえ、「一般事業主行動計画」を策定しました。

【一般事業主行動計画】

● 行動計画期間

2021年9月1日～2026年8月31日

● 目標・取り組み

目標1: 女性社員の継続就業と育成

・女性社員の経営基幹職候補となるコアスタッフ(課長補佐)を現在の人数から50%以上アップする。

・女性の経営基幹職を1名以上登用する。

[取り組み]

・アンケート調査の実施　課題抽出・分析、課題解決の施策検討・実行

・社内HPの充実

・女性社員対象の相談窓口開設

・インターンシップの女子学生参加

目標2: 男性の育児参加機会の増加

・男性育児休業取得率50%以上とする。

・育児目的出産休暇取得率100%とする。

[取り組み]

・出産報告時に上司、本人へ育休取得促進の案内

・社内HPの充実

・男性社員の育休取得促進用eラーニングの実施

「健康経営優良法人2022」大規模法人部門の認定

KDDIエンジニアリングは2023年3月9日、経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人2022」大規模法人部門に認定されました。「健康経営優良法人」とは、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる大規模法人を認定する制度です。

企業情報（2023年6月15日現在）

会社概要

社名	KDDIエンジニアリング株式会社
設立	2005年4月1日
本社所在地	〒151-0053　東京都渋谷区代々木3丁目22番7号　新宿文化クイントビル
代表取締役社長	寺尾　徳明
資本金	15億円（KDDI株式会社100%）
社員数	1,979名（2023年4月1日）
事業内容	通信設備の建設工事・運用保守支援、コンサルティング、工事設計施工、保守運用業務の提供
URL	http://www.kddi-eng.com/

役員一覧

佐藤進	代表取締役会長	
寺尾徳明	代表取締役社長	経営企画部管掌
櫻井桂一	代表取締役執行役員副社長	リスクマネジメント本部及び品質管理本部管掌
佐々木秀則	代表取締役執行役員副社長	エンジニアリング事業本部長
鍋谷幸一	取締役執行役員	デジタル化推進本部管掌、新規事業本部長
上口洋典	取締役執行役員	運用保守事業本部長
森下典昭	取締役執行役員	経営管理本部管掌質管理本部管掌
木下雅臣	取締役執行役員	建設事業本部長
山本和弘	取締役	
前田大輔	取締役	
両角信彦	監査役	
安井孝行	監査役	
安井哲也	顧問	
髙畑謙吾	執行役員	エンジニアリング事業本部 副事業本部長
濱口祐吉	執行役員	建設事業本部 副事業本部長 兼 ネットワーク本部長
石井博之	執行役員	運用保守事業本部 副事業本部長
町田勝昭	執行役員	経営企画部長
田中学	執行役員	建設事業本部 副事業本部長 兼 モバイルプロセス本部長
中山典明	執行役員	建設事業本部 モバイル設計本部長
田中直幸	執行役員	経営管理本部長
藤山尚紀	執行役員	新規事業本部 副事業本部長
廣田徳孝	執行役員	運用保守事業本部 東日本運用本部長

沿革

2005年4月	株式会社KDDIテクニカルエンジニアリングサービス設立
2005年6月	無線局登録点検事業許可
2005年7月	特定労働者派遣業届出
2005年8月	特定建設業（電気工事業、電気通信工事業）許可
2005年10月	ビル管理事業　開始
2005年	au無線基地局保守　開始
	通信設備運用保守支援　開始
	ADSL設置工事・保守　開始
	KDDIかけつけ設定サポート業務　開始
	ネットワークセンター電力設備工事　開始
	auひかりFTTH開通支援管理　開始
2006年7月	ISO9001認証取得（特定事業所）
2007年1月	ISO14001認証取得
2007年7月	特定建設業（管工事業）許可
2008年2月	特定建設業（土木工事業一式）許可
2008年	WiMAX無線基地局建設・保守　開始
2009年11月	ISO27001認証取得
2009年12月	国土交通大臣特定建設業（土木工事業、電気工事業、管工事業、電気通信工事業）許可
2010年5月	国土交通大臣特定建設業（とび・土工工事業、鋼構造物工事業）許可
2010年9月	古物商営業許可
2010年	KDDIアクセスネットワーク工事管理・設計業務　開始
2011年	au無線基地局建設　開始
	Wi-Fi AP機器設置　開始
2012年4月	「KDDIエンジニアリング株式会社」へ社名変更
2012年	モバイル通信設備トンネル内構築工事　開始
	太陽光発電所建設・保守　開始
	CATVファシリティ設備工事・保守　開始
2013年5月	国土交通大臣一般建設業（消防施設工事業）許可
2013年6月	無線局登録検査等事業許可
2014年	700MHzテレビ受信障害対策　開始
2015年	ミャンマー通信事業サポート　開始
2016年2月	登録電気工事業者　経済産業大臣届出
2017年2月	国土交通大臣特定建設業（塗装工事業）許可
2018年	モンゴル通信局舎建設補助業務　開始
2021年4月	KDDI株式会社からの移管により建設業務及び運用保守業務を拡充　事業領域毎に組織を再編

許認可・資格

特定建設業（土木工事業、電気工事業、鋼構造物工事業、電気通信工事業、とび・土工工事業、管工事業、塗装工事業、解体工事業）

許可番号：国土交通大臣許可（特-1）第23357号

一般建設業（消防施設工事業）

許可番号：国土交通大臣許可（般-1）第23357号

無線局登録検査等事業

登録番号：関検第0029号

古物商業（機械工具類）

許可番号：東京都公安委員会許可第304361008602号

登録電気工事業者

経済産業大臣届出　第27038号

ISO9001認証取得：MSA-QS-4377

電気通信施設、電気施設の設計・施工・引き渡し後の活動およびエンジニアリング

電気通信施設、電気施設の運用・保守・点検

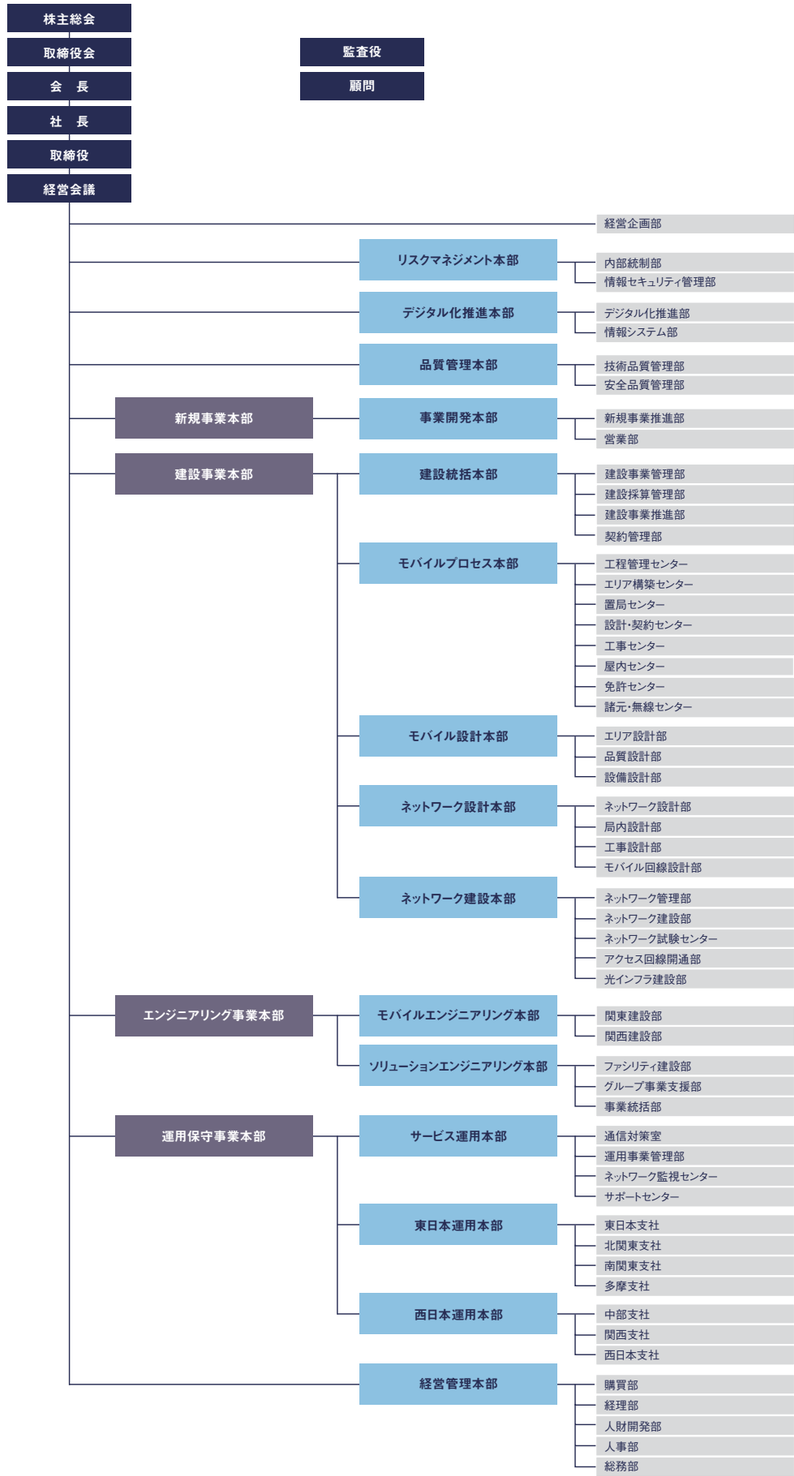
移動体基地局のエリア品質設計および解析

電気通信施設および付帯施設の設計・管理

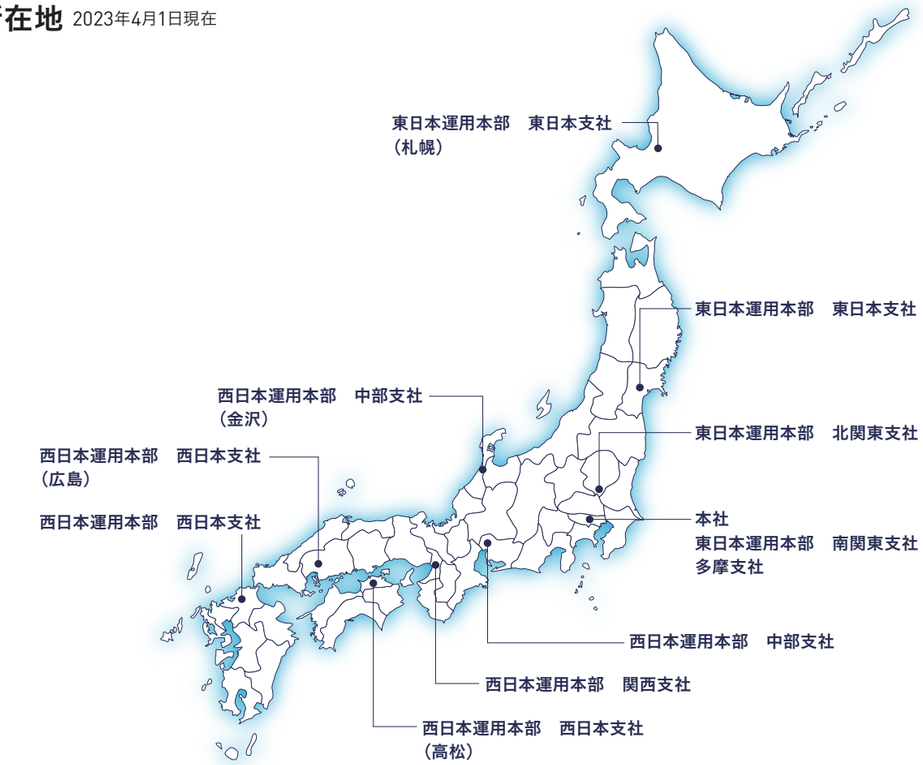
ISO14001認証取得：JQA-EM3768

ISO27001認証取得：IC22J0550

組織図 2023年4月1日現在



所在地 2023年4月1日現在



■本社

〒151-0053　東京都渋谷区代々木3-22-7
新宿文化クイントビル

■支社

東日本運用本部

東日本支社
〒980-0023　宮城県仙台市青葉区北目町7-27
KDDI仙台第二ネットワークセンター内

北関東支社
〒323-0827　栃木県小山市大字神鳥谷1828
KDDI小山ネットワークセンター内

南関東支社
〒163-8003　東京都新宿区西新宿2-3-2
KDDIビル

西日本運用本部

中部支社
〒464-0850　愛知県名古屋市千種区今池4-6-23
DFビル本館

関西支社
〒540-0001　大阪府大阪市中央区城見2-2-72
KDDI大阪第2ビル

西日本支社
〒810-0072　福岡県福岡市中央区長浜2-3-9
KDDI福岡第二ネットワークセンター内

KDDIエンジニアリング株式会社

CORPORATE PROFILE 2023

http://www.kddi-eng.com/

Printed in Japan